

奈良県立医科大学 推薦

平成 27 年度

試験問題①

学科試験

(9時～12時)

【注意】

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中をみてはならない。
- 試験教科、試験科目、ページ、解答用紙および選択方法は下表のとおりである。

教科	科目	ページ	解答用紙数	選択方法
数学	数学	1～12	1枚	
英語	英語	13～16	1枚	
理科	化学	17～28	2枚	数学、英語は必須解答とする。 理科は左の3科目のうちから1科目を選択せよ。
	生物	29～30	4枚	
	物理	31～40	1枚	

- 監督者の指示に従って、選択しない理科科目を含む全解答用紙(9枚)に受験番号と選択科目(理科のみ)を記入せよ。
 - 受験番号欄に受験番号を記入せよ。
 - 理科は選択科目記入欄に選択する1科目を○印で示せ。上記①、②の記入がないもの、および理科2科目または理科3科目選択した場合は答案全部を無効とする。
- 解答はすべて解答用紙の対応する場所に記入せよ。
- 問題冊子の余白を使って、計算等を行ってよい。
- 試験開始後、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせよ。
- 解答用紙はいずれのページも切り離してはならない。
- 解答用紙は持ち帰ってはならない。問題冊子は持ち帰ってよい。

数 学

設問ごとに、解答用紙の該当する枠内に解答のみを記入せよ。

【1】 点 $P(x, y)$ が次の条件を満たすとき、その軌跡は $\boxed{\quad} = 0$ である。 $\boxed{\quad}$ に入る式を求めよ。点 $F(4, 0)$ からの距離 PF と、 y 軸との距離 PH の比の値 $\frac{PF}{PH} = \sqrt{5}$ である。

【2】 4つの数列 $\{x_n\}, \{y_n\}, \{a_n\}, \{b_n\}$ を次のように定める。

$$x_1 = 2, \quad y_1 = 1, \quad x_{n+1} = 5x_n + 4y_n + 3, \quad y_{n+1} = -2x_n - y_n - 1$$

$$a_n = x_n + y_n + 1, \quad b_n = 3x_n + 6y_n$$

このとき、 $\{a_n\}, \{b_n\}$ の一般項を求めよ。

【3】

$$f(\theta) = \frac{\sin 3\theta}{\sin \theta} + \frac{\sin 3\theta}{\sin(\theta + \frac{2\pi}{3})} + \frac{\sin 3\theta}{\sin(\theta + \frac{4\pi}{3})}$$

とする。 $0 < \theta < \frac{\pi}{3}$ のとき、 $f(\theta)$ の最大値と最小値を求めよ。

— 余 白 (計算用紙) —

【4】 ある製品は、A工場で40%，B工場で40%，C工場で20%生産されていて、A工場では3%，B工場では2%，C工場では1%の不合格品がそれぞれできる。この製品から取り出した1個が不合格品であるとき、それがC工場の製品である確率を求めよ。

【5】 1800の正の約数(1及び1800自身も含む)の総和を求めよ。

【6】 正四面体(T)の一辺の長さと正八面体(O)の一辺の長さが等しいとき、Tの体積はOの体積の何倍か求めよ。

— 余 白 (計算用紙) —

【7】 最長の対角線の長さが 4 である正十六角形の面積を求めよ。ただし、解答には三角関数を含まないこととする。

【8】 α は第 1 象限の角, β は第 3 象限の角で,

$$\sin \alpha = \frac{4}{5}, \quad \cos \beta = -\frac{24}{25}$$

であるとき, $\alpha + \beta$ は第何象限の角か求めよ。

【9】 x の 2 次方程式

$$x^2 + (a+3)x + 4 = 0, \quad x^2 - 2ax + 2a^2 - 4 = 0$$

のどちらか一方だけが実数解をもつときの定数 a の値の範囲を求めよ。

— 余 白 (計算用紙) —

【10】

$$f(x) = \left(\log_2 \frac{x}{2}\right) \left(\log_2 \frac{x}{8}\right)$$

とする。 $\frac{1}{2} \leq x \leq 8$ のとき、 $f(x)$ の最大値と最小値を求めよ。

【11】

$$f(x) = \frac{x^2 - 6x + 13}{x - 3}$$

とする。 $x > 3$ のとき、 $f(x)$ の最小値を求めよ。

【12】 空間に2つの定点A, Bがあり、 $|\overrightarrow{AB}| = 4$ である。点Pが次を満たしながら動くときどのような図形を描くか求めよ。

$$\overrightarrow{AP} \cdot \overrightarrow{BP} = -3$$

— 余 白 (計算用紙) —

【13】 次の定積分を求めよ.

$$\int_1^e (\log x)^2 dx$$

【14】 次の極限値を求めよ.

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{\sqrt{n} - \sqrt{n-1}}{\sqrt{n+1} - \sqrt{n-1}}$$

【15】 $x^2 - x - 2 = 0$ は, $x = 2$ であるための . 次から にあてはまる適切なものを選べ.

- ア. 必要条件であるが十分条件でない
- イ. 十分条件であるが必要条件でない
- ウ. 必要十分条件である
- エ. 必要条件でも十分条件でもない

— 余 白 (計算用紙) —

— 余 白 (計算用紙) —

— 余 白 (計算用紙) —